

株式会社エイチーム

# 決算説明資料 2018年7月期 通期

2018.09.07

# エイチームはインターネットを軸に事業を行う総合IT企業です

## IT

### マーケット

自動車

不動産

金融

メディカル・ヘルスケア

ライフイベント

エンターテインメント

消費財

人材

⋮

### ネット技術・サービス

メディア

広告

プラットフォーム

コンテンツ

IoT

EC

AI

AR・VR

⋮





## Index

1. FY2018 連結決算概要
  2. FY2018 Q4 セグメント別事業詳説
  3. FY2019 Q1 進捗
  4. FY2019 業績・配当予想
  5. 中長期的な展望
- APPENDIX A：会社概要
  - APPENDIX B：主な経営指標

# 1. FY2018 連結決算概要

2. FY2018 Q4 セグメント別事業詳説
3. FY2019 Q1 進捗
4. FY2019 業績・配当予想
5. 中長期的な展望

# FY2018 通期決算サマリー (2017.08-2018.07)

## 全社

### Y/Y増収増益、過去最高の売上・利益を記録

- 売上高 : 37,674百万円 (Y/Y 108.9%)
- 営業利益 : 4,701百万円 (Y/Y 115.3%)
- 当期純利益 : 3,306百万円 (Y/Y 128.2%)

※ 親会社株主に帰属する当期純利益 (本頁以降同様)

## ライフ スタイル サポート

### Y/Y大幅増収増益、売上・利益とも過去最高

- セグメント売上 : 18,955百万円 (Y/Y 142.1%)
- セグメント利益 : 3,076百万円 (Y/Y 159.5%)

各サブセグメント事業が総じて好調

売上高構成比

**50.3%**

## エンター テイン メント

### Y/Y減収減益

- セグメント売上 : 16,168百万円 (Y/Y 84.0%)
- セグメント利益 : 3,587百万円 (Y/Y 93.9%)

既存が緩やかに減少、新規立ち上がり期待に及ばず

売上高構成比

**42.9%**

## EC

### Y/Y増収、過去最高の売上を達成

- セグメント売上 : 2,550百万円 (Y/Y 127.4%)
- セグメント利益 : -211百万円 (Y/Y -)

フルフィルメントを強化しつつ、繁忙期需要に着実に対応し、継続成長

売上高構成比

**6.8%**

## 全社

### 事業構造の転換となった1年

- ライフスタイルサポート事業が、立ち上げ以来初めて通期でエンターテインメント事業の売上を上回り、ゲームに限らない総合IT企業として事業基盤のバランス強化を実現

## ライフ スタイル サポート

### 主要サービスが総じて好調、売上・利益ともに大きく飛躍

- 既存主要サービスは、伸び率の高低はあるものの、総じて前年比で成長
- 中長期的な成長を見据え、複数新規サービスの本格始動に向け着実に準備を進めてきた1年

## エンター テイン メント

### 既存主要ゲームが期初より減収傾向、新規ゲームはスロースタート

- 既存は「ヴァルキリーコネクト」、「ユニゾンリーグ」を中心にコラボイベントやプロモーションを実施。FY2017下期をピークにFY2018 Q1から減収傾向が続くも、効率的な運用により利益を維持
- FY2018 Q4に新規ゲームアプリ「三国BASSA!!」をリリース。スロースタートとなるも、KPIを勘案しつつ大型改修を実施中

## EC

### 自転車販売を軸に周辺ビジネスへの展開を開始

- オリジナルパーツ（鍵）や独自の自転車保証サービスの拡充、在庫を持たないスポーツバイクの販売としてワイズインターナショナルとの提携など、新たな収益モデルへ挑戦

# FY2018 Q4 会計期間決算サマリー (2018.05-2018.07)

## 全社

### Y/Y減収減益

- 売上高 : 9,335百万円 (Y/Y 99.2%, Q/Q 90.9%)
- 営業利益 : 892百万円 (Y/Y 68.3%, Q/Q 50.9%)
- 当期純利益 : 655百万円 (Y/Y 88.4%, Q/Q 53.8%)

## ライフ スタイル サポート

### Y/Y大幅増収増益、Q/Q減収減益

- セグメント売上 : 5,107百万円 (Y/Y 136.3%, Q/Q 91.5%)
- セグメント利益 : 762百万円 (Y/Y 147.6%, Q/Q 70.7%)

主要4サービス総じてY/Yで成長、Q/Qは例年通り繁忙期からの反動減で減少

売上高構成比

**54.7%**

## エンター テイン メント

### Y/Y、Q/Qともに減収減益

- セグメント売上 : 3,656百万円 (Y/Y 72.0%, Q/Q 94.3%)
- セグメント利益 : 638百万円 (Y/Y 50.2%, Q/Q 53.2%)

既存の売上が全体的に緩やかに減少、新規の立ち上りが振るわず、減収減益

売上高構成比

**39.2%**

## EC

### Y/Y、Q/Qともに減収

- セグメント売上 : 571百万円 (Y/Y 97.8%, Q/Q 70.4%)
- セグメント利益 : -21百万円 (Y/Y —, Q/Q —)

商品構成の見直しにより廉価商品の取り扱いを中止したため、販売台数が減少

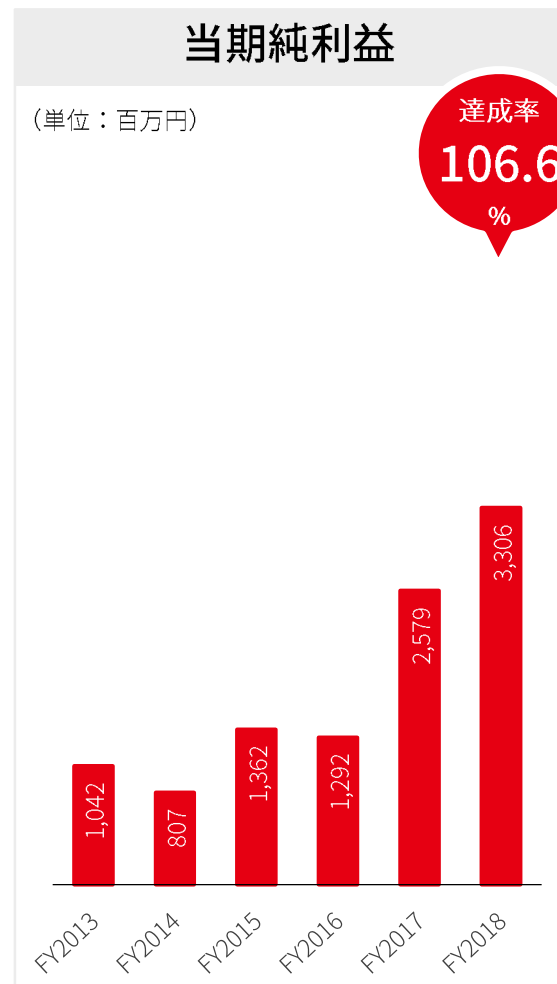
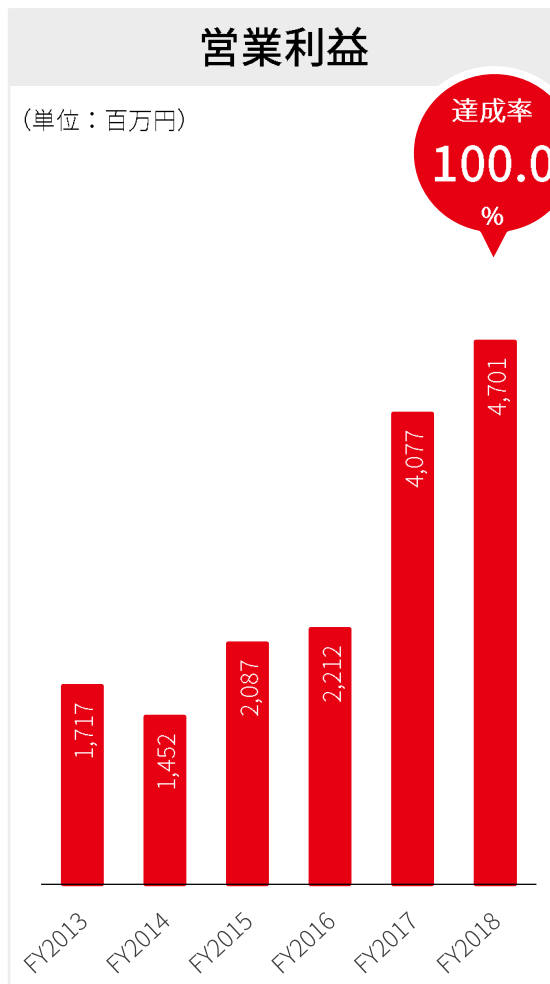
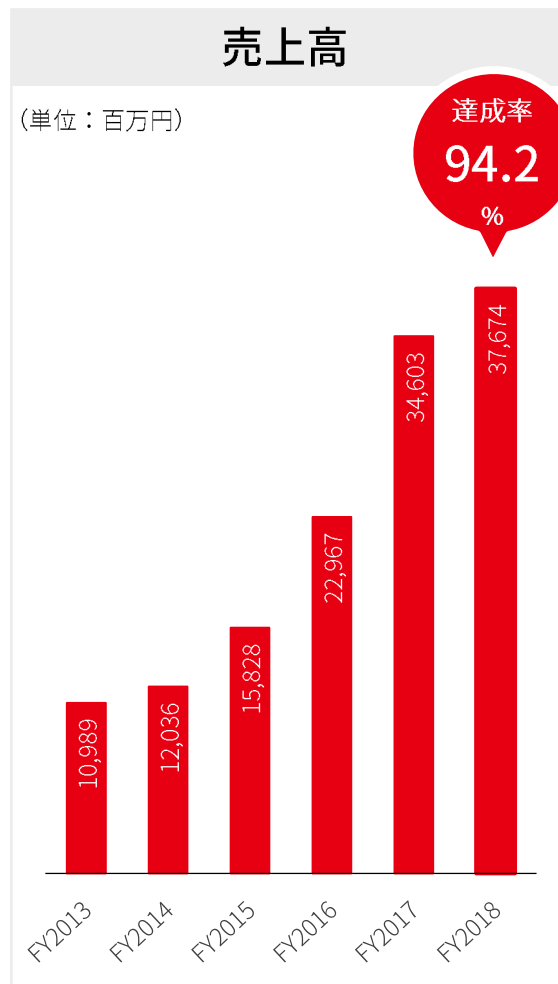
売上高構成比

**6.1%**



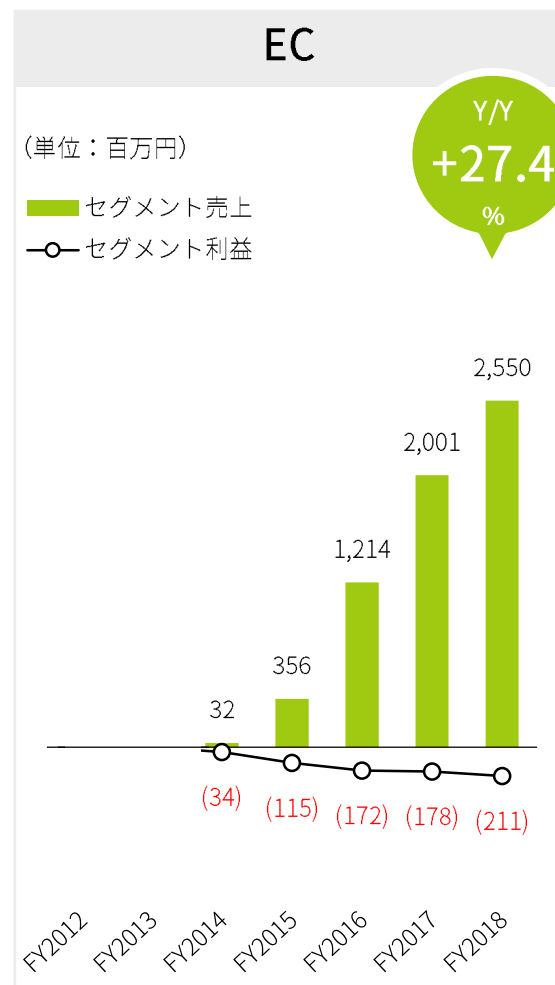
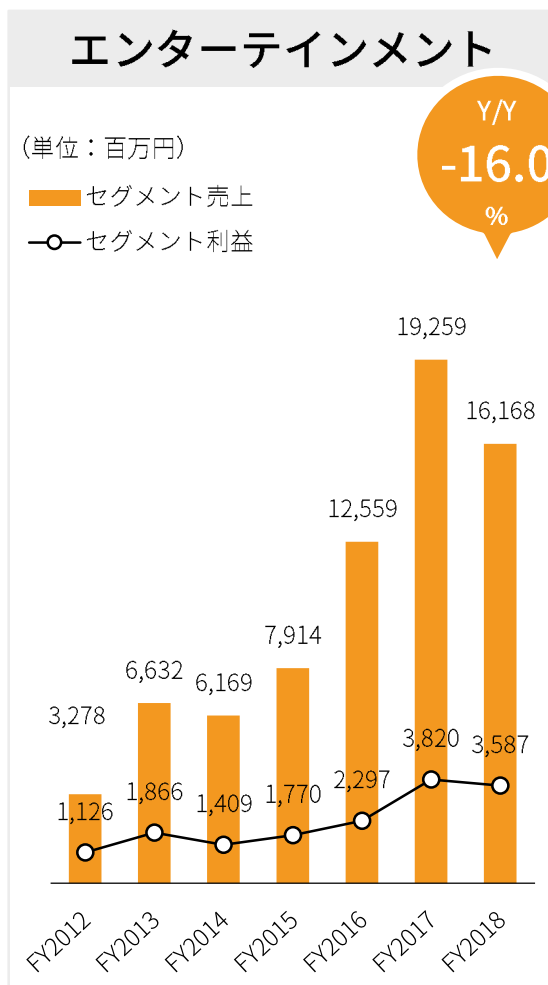
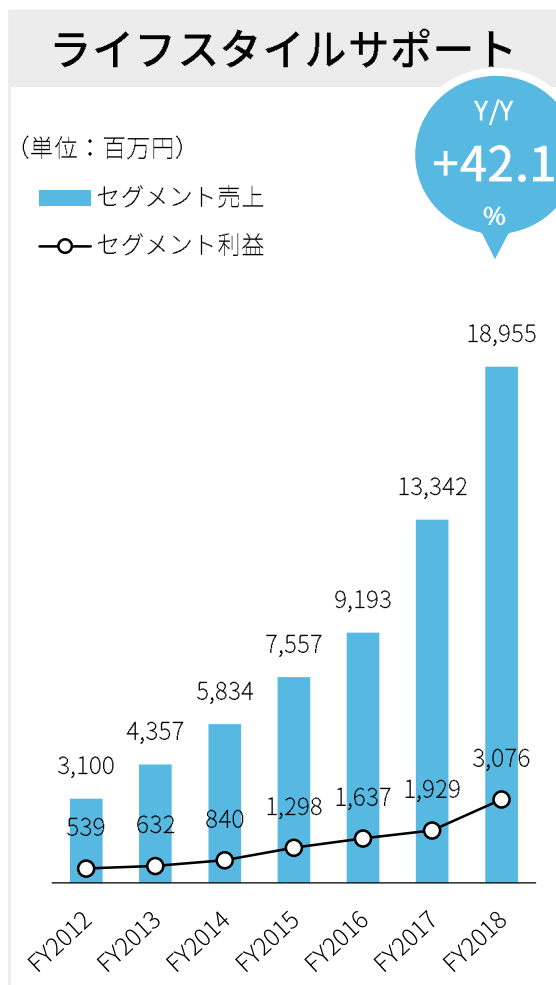
# 連結業績の推移及びFY2018業績予想の達成率

■ 売上やや未達も営業利益は予想通り、当期純利益が予想をやや上回る着地



# FY2018 セグメント別通期連結業績概要

■ ライフスタイルサポート事業が大幅に成長し、業績をけん引



# FY2018 通期及びQ4会計期間業績概要

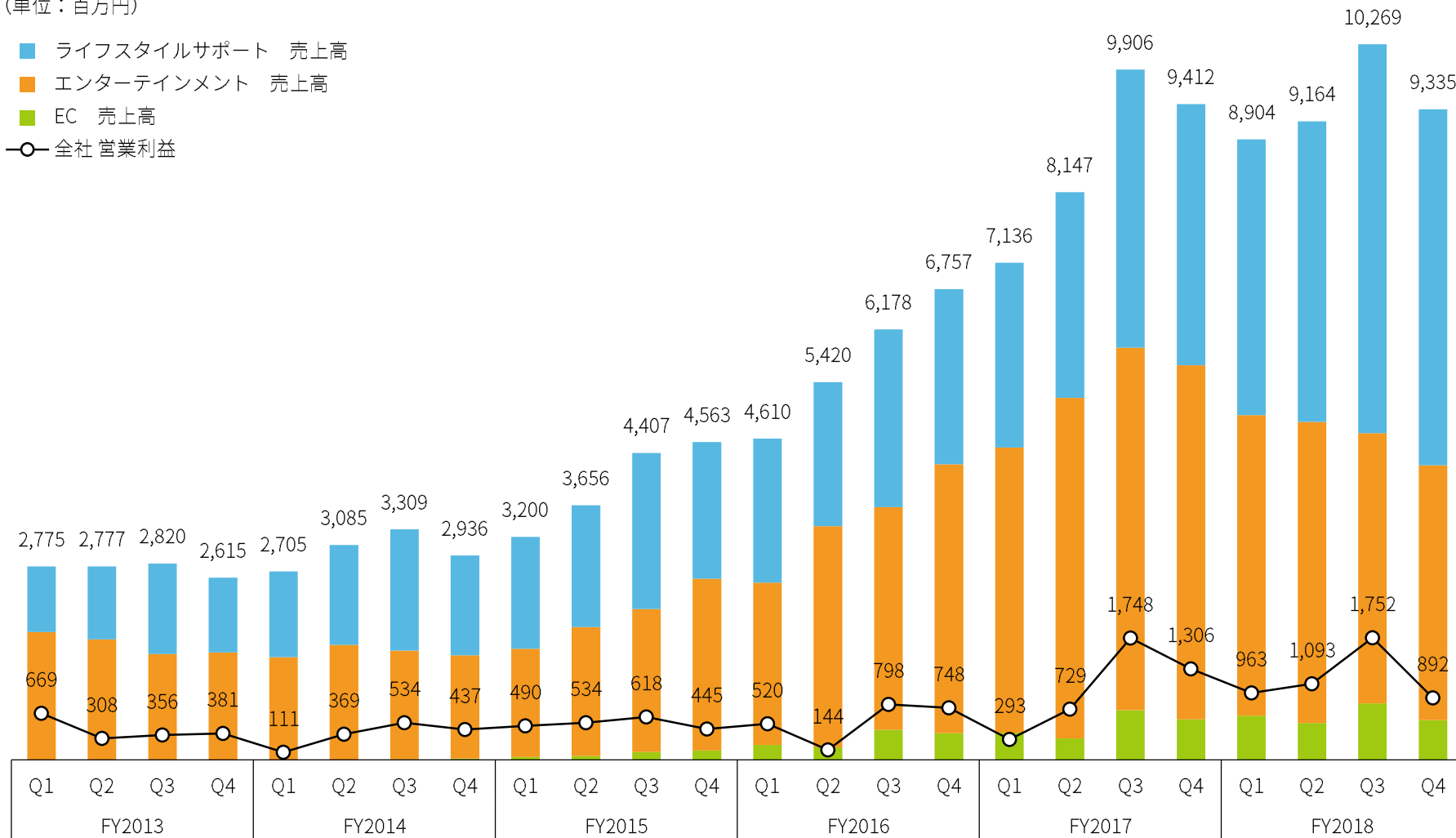
(単位：百万円)

FY2018 通期 (2017.08 - 2018.07)					FY2018 Q4 会計期間 (3ヵ月) (2018.05 - 2018.07)					
	FY2018 通期		FY2017 通期		FY2018 Q4		FY2017 Q4		FY2018 Q3	
		%		Y/Y		%		Y/Y		Q/Q
売上高	<b>37,674</b>	100.0%	34,603	<b>108.9%</b>	<b>9,335</b>	100.0%	9,412	<b>99.2%</b>	10,269	<b>90.9%</b>
営業利益	<b>4,701</b>	12.5%	4,077	<b>115.3%</b>	<b>892</b>	9.6%	1,306	<b>68.3%</b>	1,752	<b>50.9%</b>
経常利益	<b>4,730</b>	12.6%	4,118	<b>114.9%</b>	<b>877</b>	9.4%	1,308	<b>67.1%</b>	1,775	<b>49.4%</b>
当期純利益	<b>3,306</b>	8.8%	2,579	<b>128.2%</b>	<b>655</b>	7.0%	741	<b>88.4%</b>	1,217	<b>53.8%</b>

# 連結四半期業績の推移

(単位：百万円)

- ライフスタイルサポート 売上高
- エンターテインメント 売上高
- EC 売上高
- 全社 営業利益



※ ライフスタイルサポート事業の季節要因（引越し関連事業の繁忙期：2-4月、自動車関連事業の繁忙期：12-翌2月）により、例年Q3（2-4月）がピーク

# 主な経営指標の四半期推移

(単位：百万円)

	FY15	FY2016				FY2017				FY2018			
	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
売上高	4,563	4,610	5,420	6,178	6,757	7,136	8,147	9,906	9,412	8,904	9,164	10,269	<b>9,335</b>
営業利益	445	520	144	798	748	293	729	1,748	1,306	963	1,093	1,752	<b>892</b>
広告宣伝費	1,955	1,817	2,326	2,433	2,758	3,432	3,551	3,623	3,410	3,600	3,866	3,730	<b>3,609</b>
人件費 採用費	736	745	805	814	884	872	935	931	1,066	1,025	1,089	1,195	<b>1,443</b>
キャリア手数料 支払手数料	869	841	1,171	1,177	1,401	1,468	1,779	2,051	2,108	1,588	1,572	1,561	<b>1,395</b>
外注費 サーバー費	235	257	267	275	235	254	297	315	331	532	518	620	<b>605</b>
オフィス賃料	111	138	235	177	177	178	218	238	243	249	251	288	<b>291</b>
期末人員数 (人)	530	548	559	574	583	605	627	710	718	723	788	898	<b>955</b>

※ 四半期末人員数には本体及び国内外グループ会社の役員（本社員に属さない子会社役員を含む）、正社員、契約社員、派遣社員及びアルバイトを含む

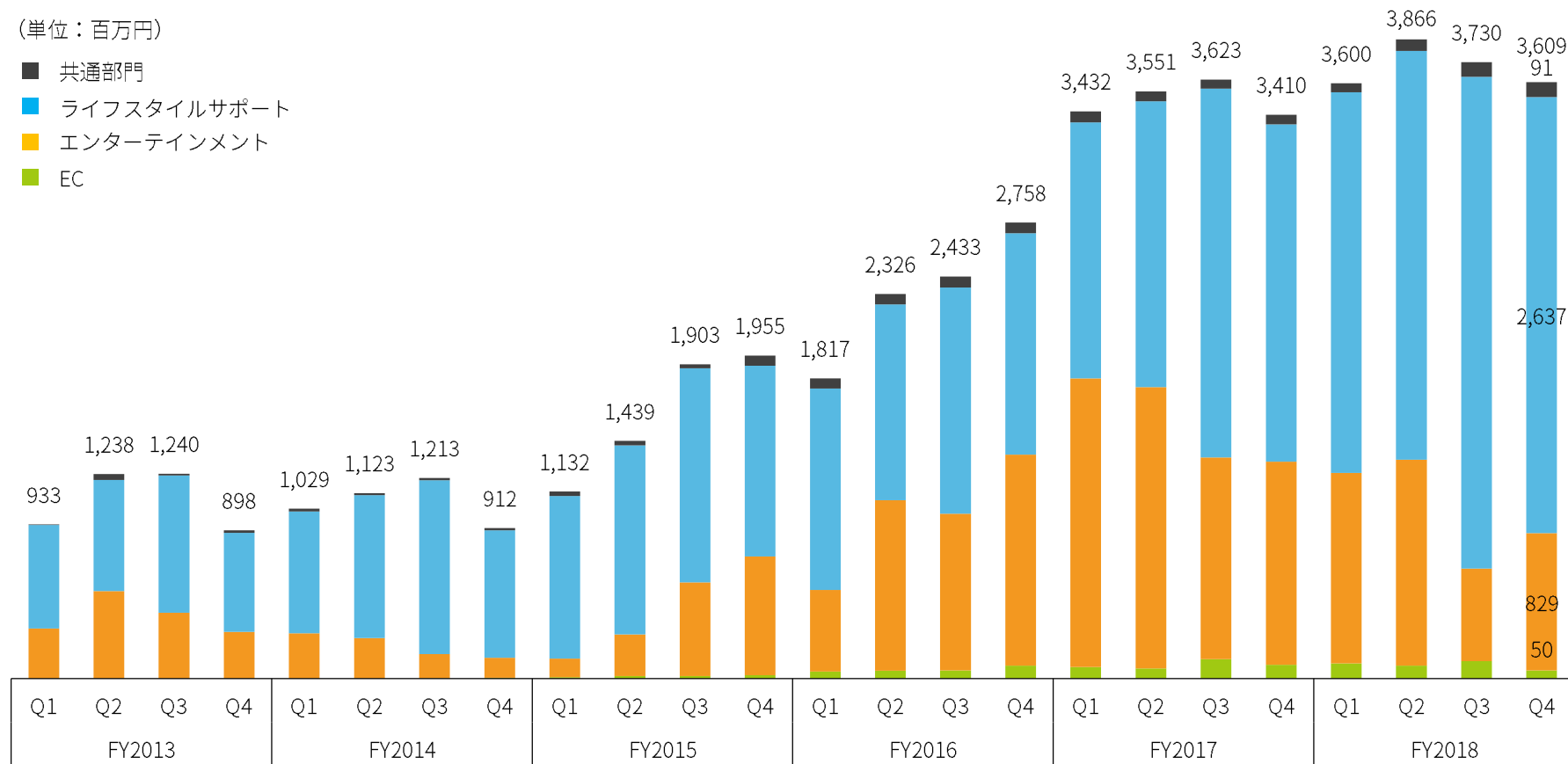
※ アルバイト・派遣の人員数は四半期平均雇用人数（1日8時間換算）

# セグメント別広告宣伝費の四半期推移

- ライフスタイルサポートは一部において、繁忙期に向けプロモーションを強化
- エンターテインメントは継続してKPIを見ながら適正運用を実施

(単位：百万円)

- 共通部門
- ライフスタイルサポート
- エンターテインメント
- EC



※ セグメント別広告宣伝費の内訳数値は本資料52ページに記載しております

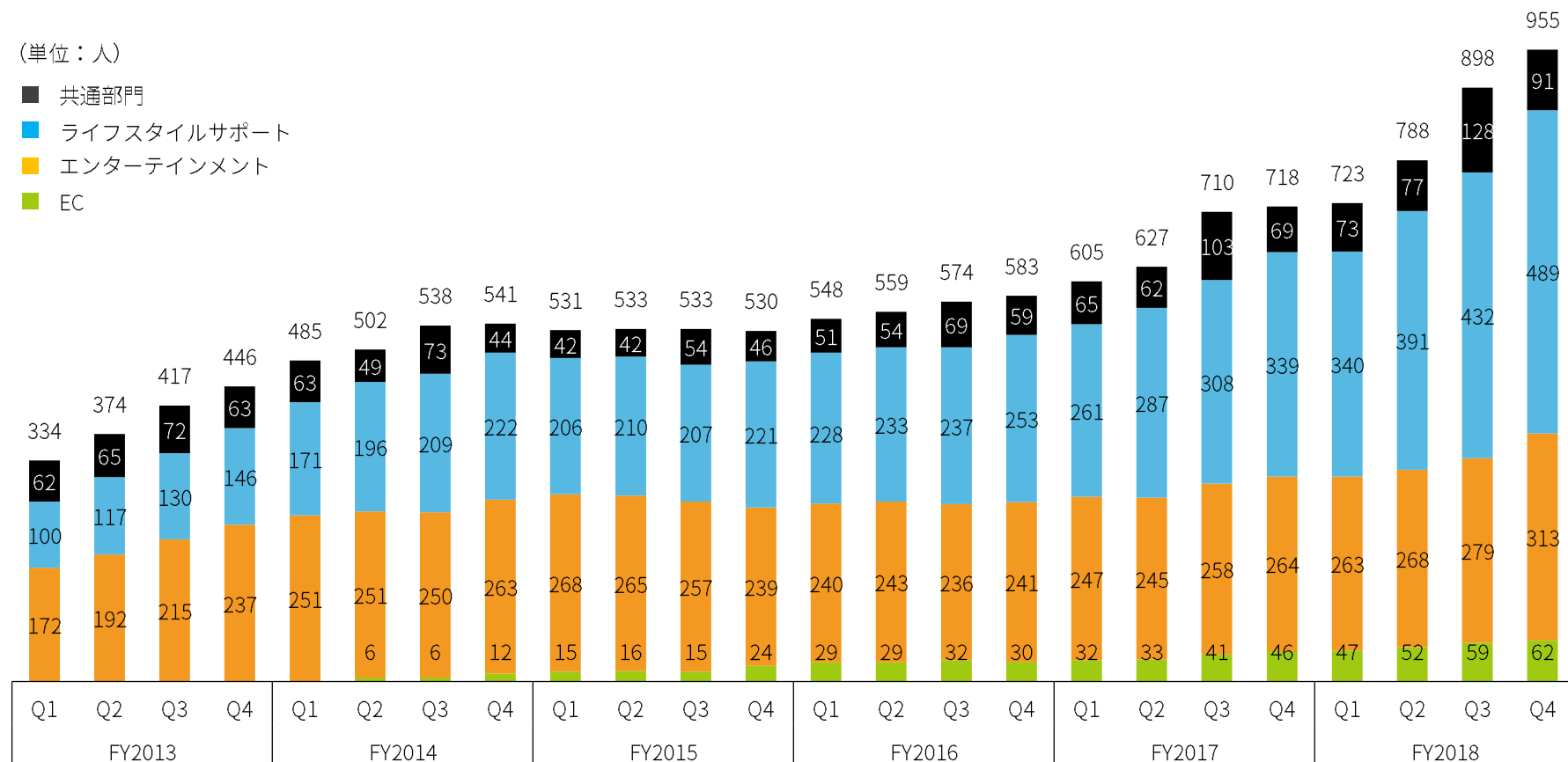
# セグメント別人員数の四半期推移

■ 共通部門に計上していた4月入社の新卒46名が6月に各事業へ配属

■ ライフスタイルサポートを中心に、中長期的な成長に向け積極採用を継続

(単位：人)

- 共通部門
- ライフスタイルサポート
- エンターテインメント
- EC



※ 四半期末人員数には本体及び国内外グループ会社の役員（本社員に属さない子会社役員を含む）、正社員、契約社員、派遣社員及びアルバイトを含む

※ アルバイト・派遣の人員数は四半期平均雇用人数（1日8時間換算）

※ 新卒社員はQ3末では共通部門で計上

# 貸借対照表

■ Increments株式会社買収に伴うのれんは1,109百万円（2018年7月末現在）

（単位：百万円）

	FY2018 Q4	FY2018 Q3
流動資産	<b>11,730</b>	11,144
現預金	<b>5,984</b>	4,722
売掛金	<b>4,128</b>	4,620
固定資産	<b>4,971</b>	4,708
有形固定資産	<b>1,684</b>	1,619
無形固定資産	<b>2,070</b>	1,940
資産合計	<b>16,702</b>	15,853

	FY2018 Q4	FY2018 Q3
流動負債	<b>4,464</b>	4,310
固定負債	<b>583</b>	544
負債合計	<b>5,047</b>	4,855
有利子負債	<b>186</b>	255
株主資本	<b>11,566</b>	10,911
純資産合計	<b>11,655</b>	10,997
負債純資産合計	<b>16,702</b>	15,853

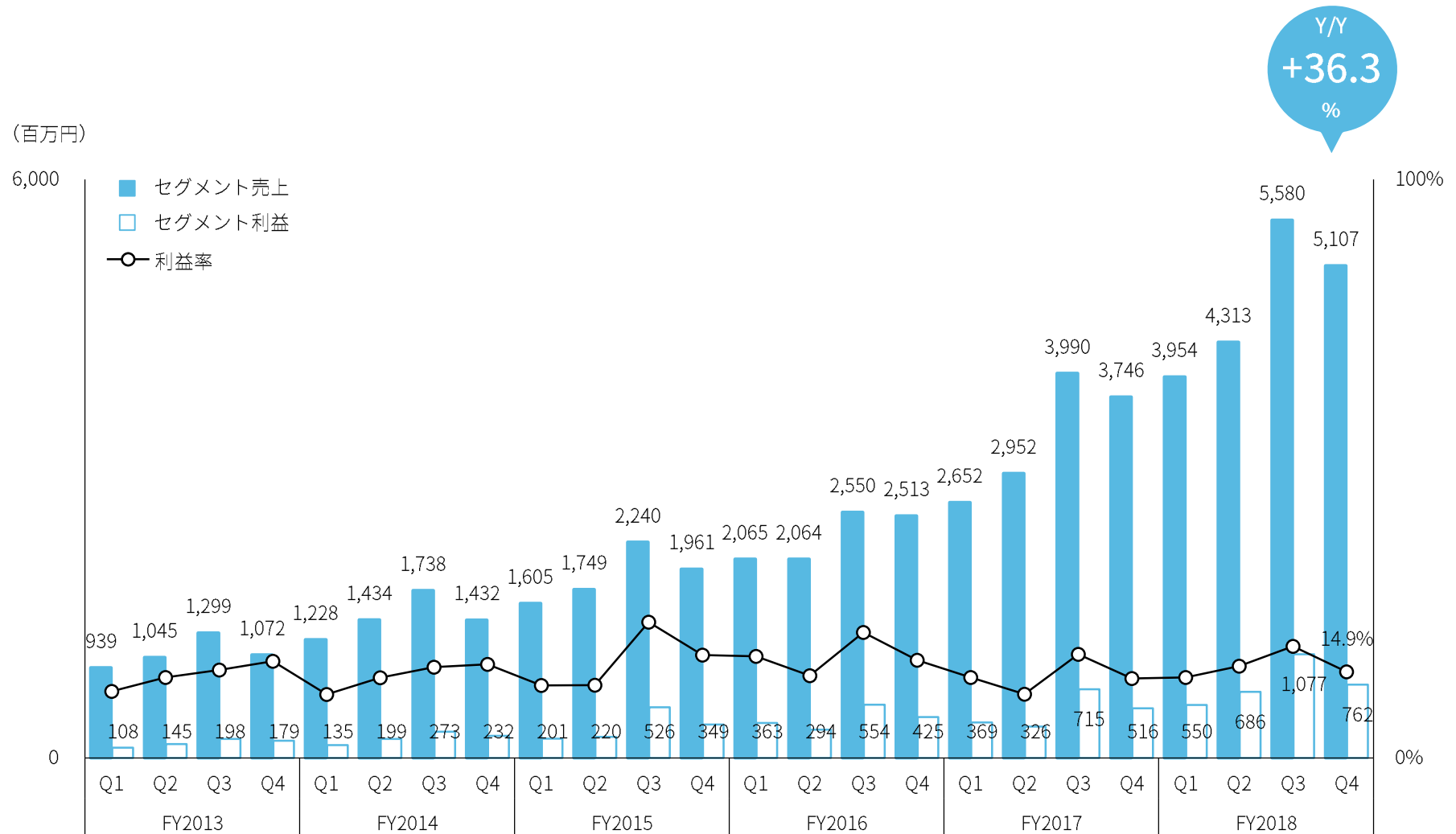


## 2. FY2018 Q4 セグメント別事業詳説

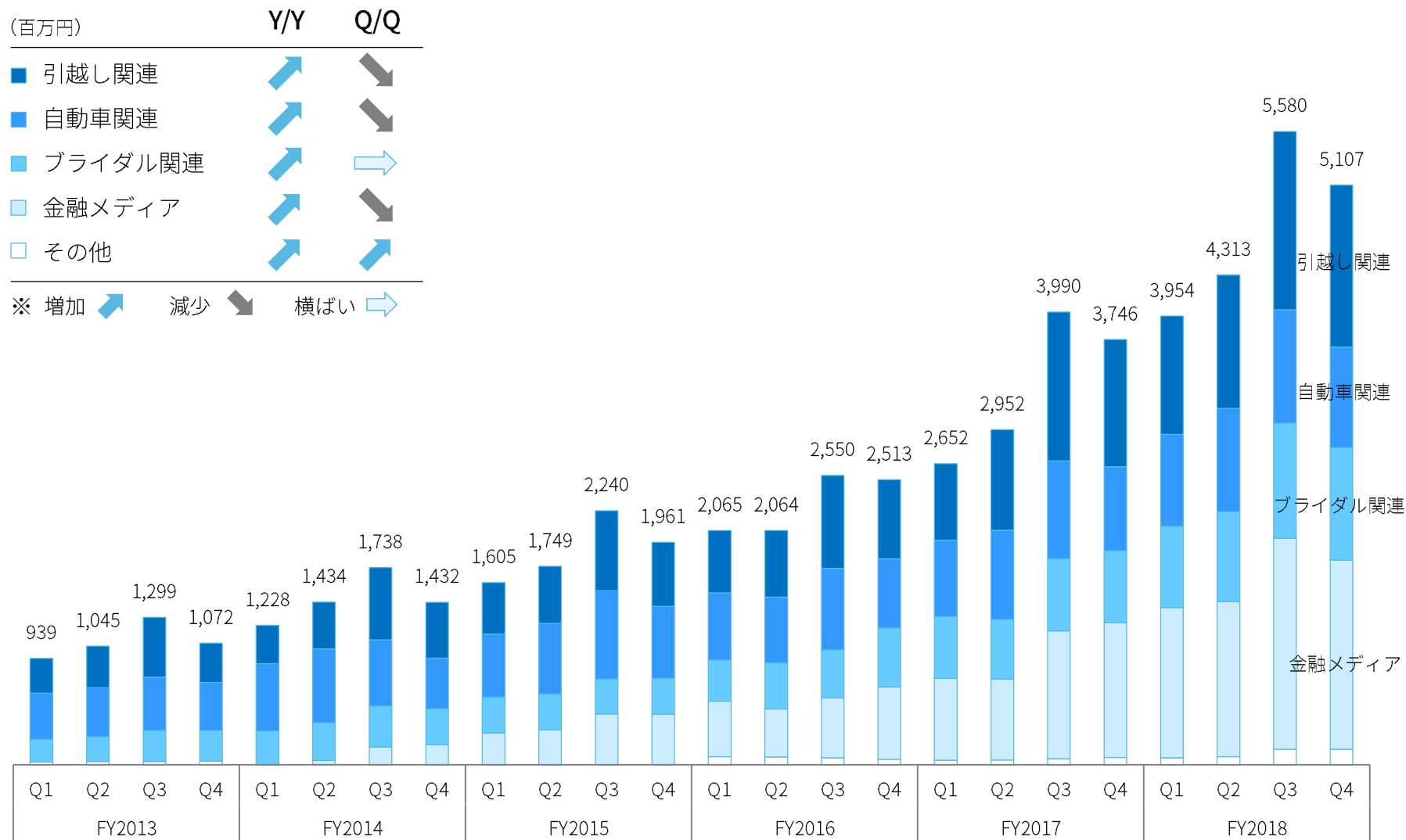
3. FY2019 Q1 進捗
4. FY2019 業績・配当予想
5. 中長期的な展望

# ライフスタイルサポート事業 四半期業績の推移

■ 各サブセグメントが総じて好調に推移し、Y/Yで大幅増収増益



# ライフスタイルサポート事業 サブセグメント別四半期推移

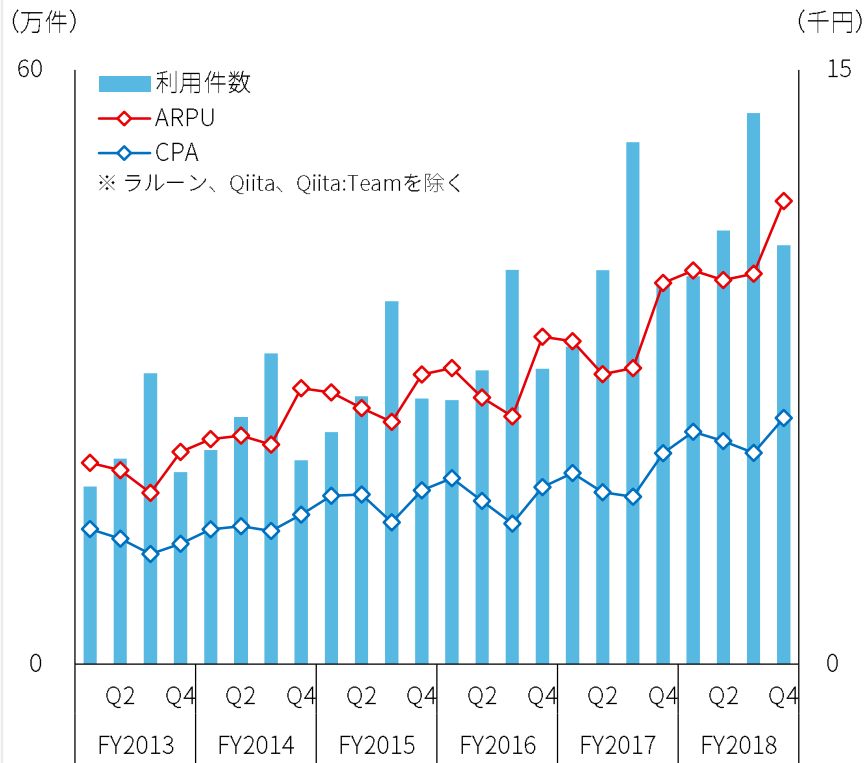


※ FY2018 Q3より、Increments株式会社の運用事業（Qiita、Qiita:Team）をサブセグメント「その他」に含めております

# ライフスタイルサポート事業 主なKPIの四半期推移

## 利用件数・ARPU・CPA

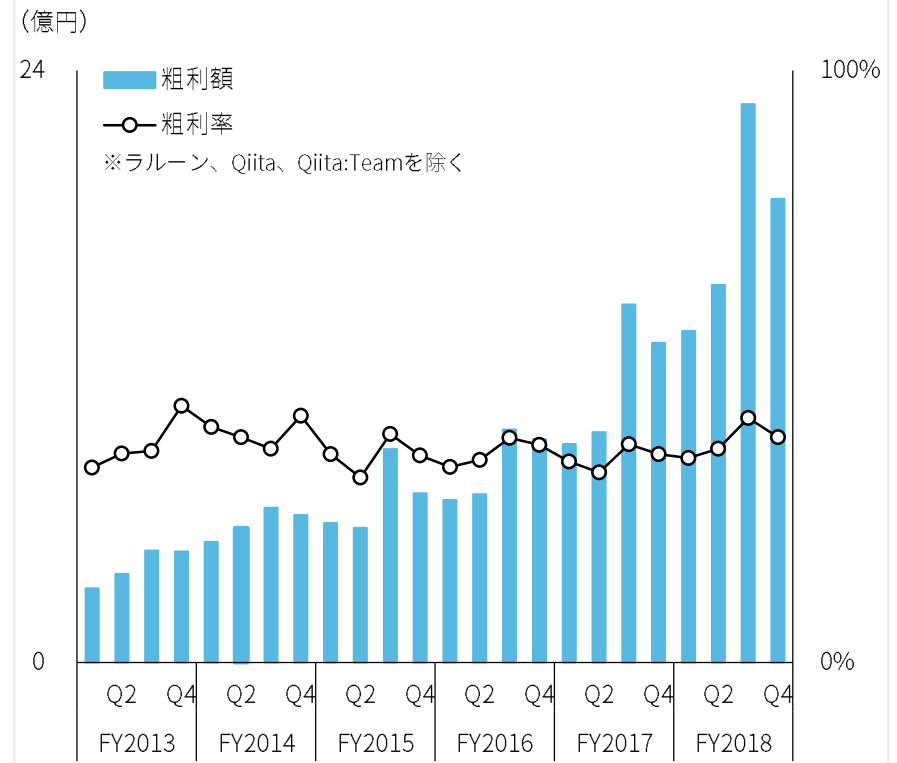
- 利用件数がY/Yで増加
- エアコン販売台数増加により、ARPUが向上



- 【①利用件数】 = 主要4事業の利用件数 (各サービスの利用件数のうち、売上が発生した件数) の合計 (※同一利用者が複数サービスを利用した場合、獲得コスト発生ベース)
- 【②ARPU: 利用者1人/組あたりの売上高】 = セグメント売上 ÷ 【①利用件数】
- 【③CPA: 顧客獲得1人あたりの広告単価】 = 広告宣伝費 ÷ 【①利用件数】

## 粗利額・粗利率

- 粗利額がY/Yで大幅に増加
- 粗利率は40%前後の水準で安定推移

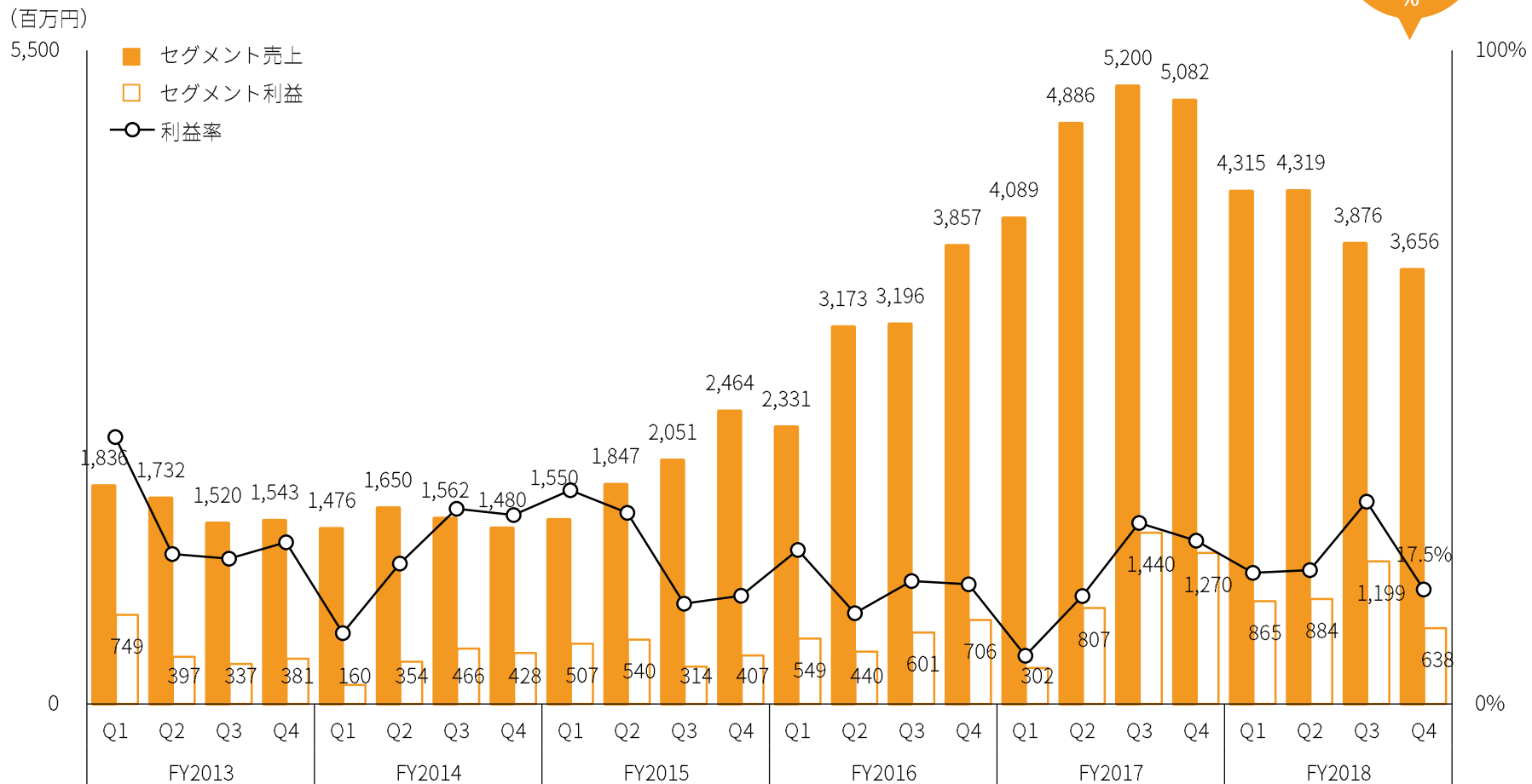


- 【④粗利額】 = セグメント売上 - (広告宣伝費 + 仕入原価)
  - 【⑤粗利率】 = 【④粗利額】 ÷ セグメント売上
- ※ 仕入原価等はGross計上分 (エアコン仕入原価、エアコン工事委託費、ハナユメ定額ウェディング原価、マシェリング仕入原価、ハナユメフォト仕入原価等) が対象

# エンターテインメント事業 四半期業績の推移

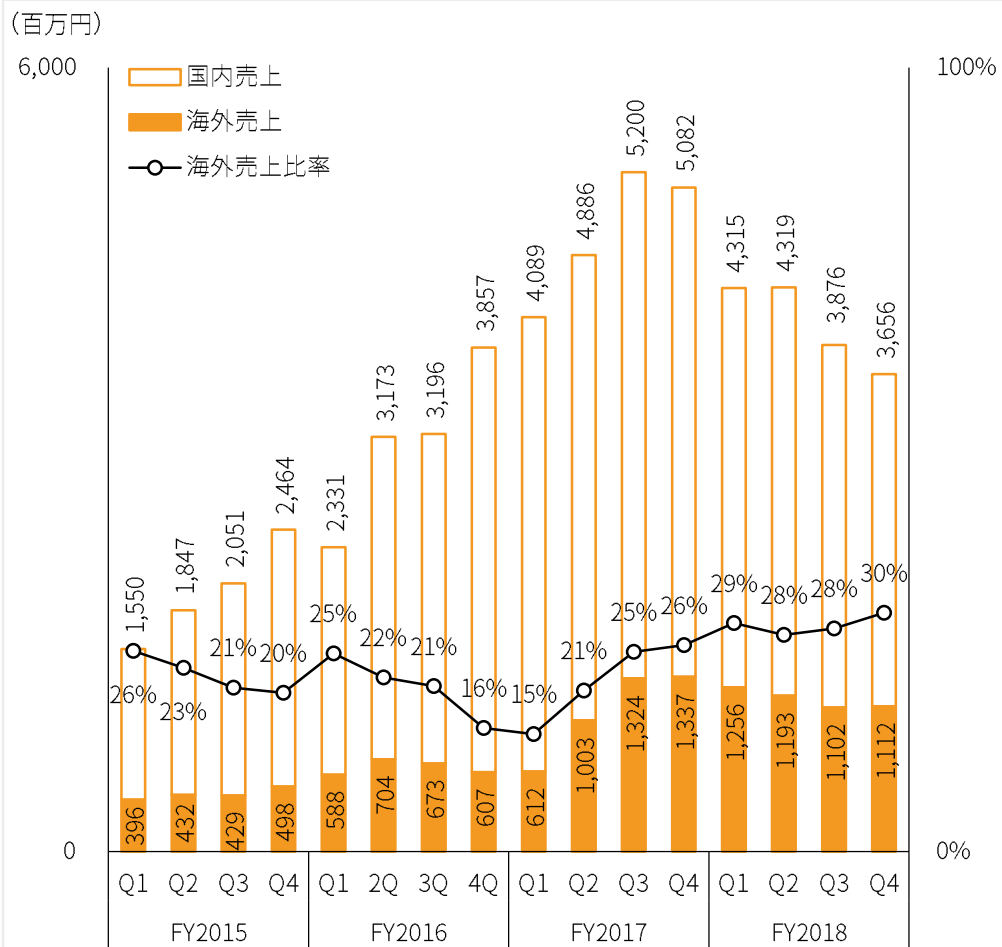
■ 既存が緩やかに減少し、新規の立ち上がりが期待に及ばず減収

Q/Q  
-5.7  
%



# エンターテインメント事業 海外売上の四半期推移

## 海外売上の推移

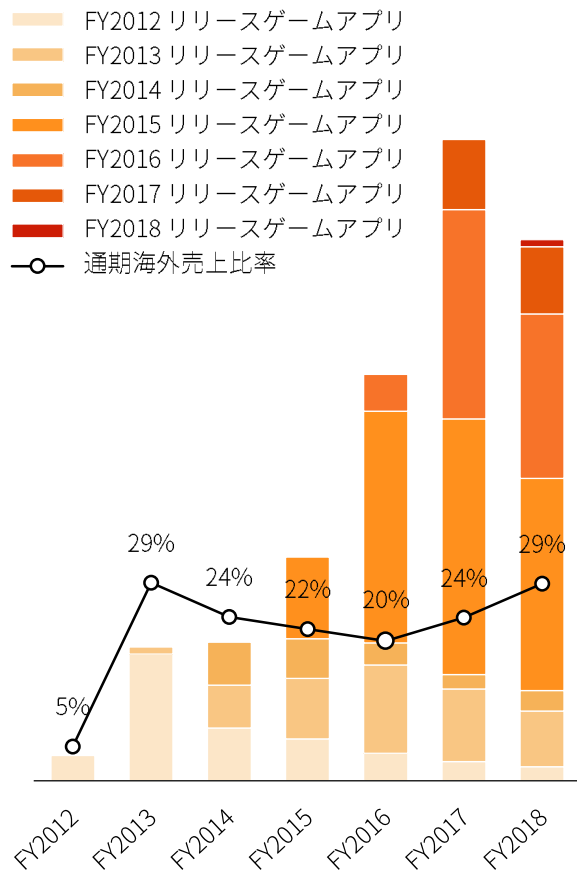


配信国・地域	日本	北米	ヨーロッパ圏	台湾/香港	韓国	東南アジア	中国本土
BASSA	●						
ヴァルコネ	●	●	●	●	●	●	●
ユニゾン	●	●	●	●	●	●	●
ダビバク	●			●		●	
さんすま	●			●			
レギオン	●	英語版					
サマナー	●	英語版					

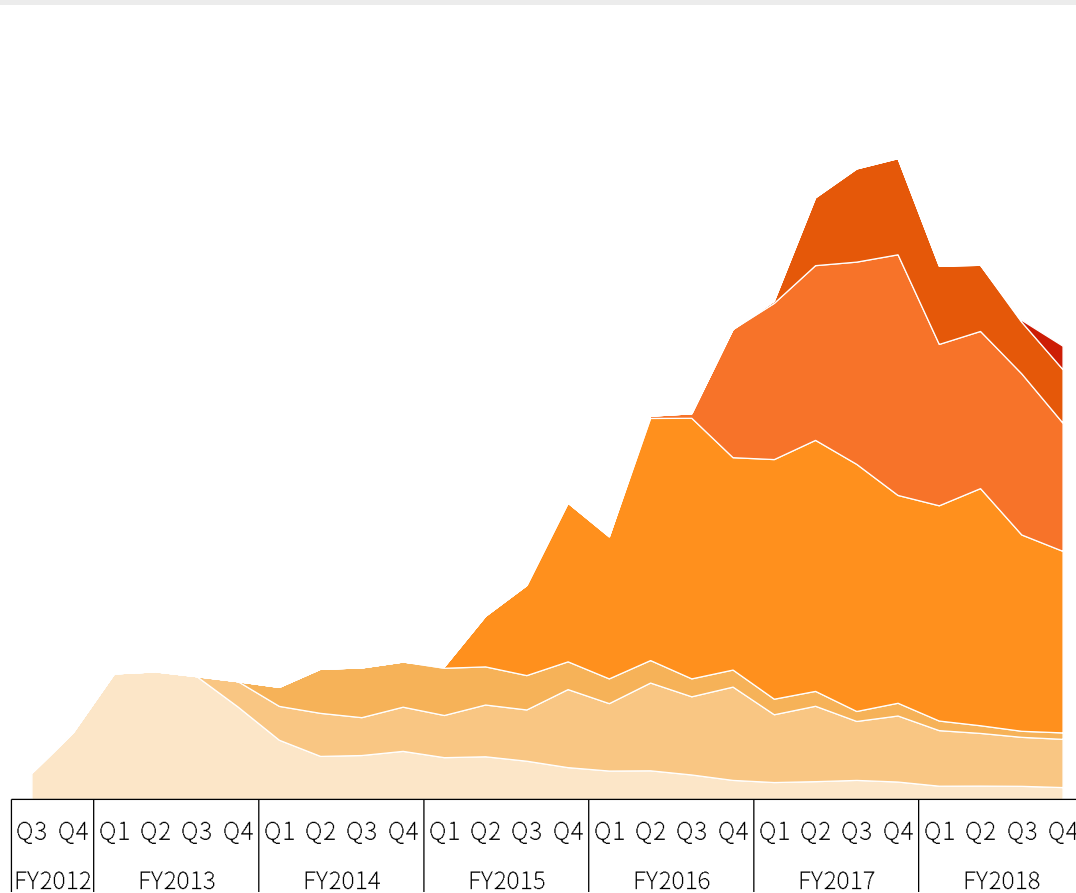
# リリース年度別ネイティブゲームの売上高推移

■ FY2015及びFY2016リリースゲームが通期で業績を支え、長期にわたり貢献

## リリース年度別の通期売上推移



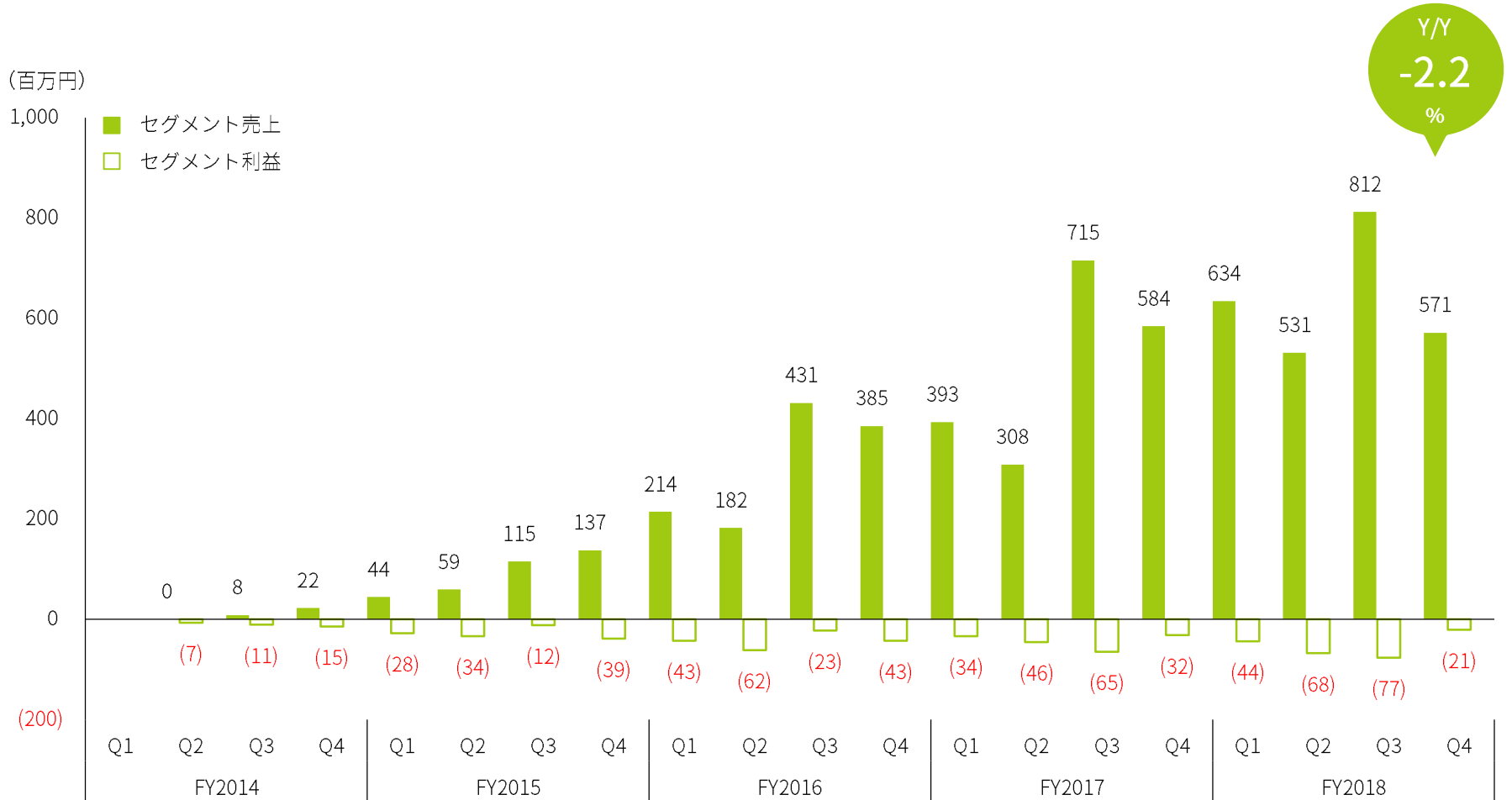
## リリース年度別の四半期売上推移



※ 海外版は実際にリリースされた年度に区分されるため、日本語版とリリース時期が異なることがあります (例: ヴァルコネJP: FY2016、ヴァルコネ海外: FY2017)

# EC事業 四半期業績の推移

■ 売上がY/Yで横ばい、Q/Qでは繁忙期が終わり減少



※ FY2017より、自転車ECを単独セグメント化し、当社事業セグメントは「ライフスタイルサポート」、「エンターテインメント」、「EC」3つになりました

※ EC事業の自転車通販サイト「cyma-サイマ-」は2013年12月よりサービスを開始しております。繁忙期：3-4月（Q3）



## 3. FY2019 Q1 進捗

- 4. FY2019 業績・配当予想
- 5. 中長期的な展望

# セグメント別トピックス

ライフ  
スタイル  
サポート

## ブライダル関連「ハナユメ」

- 9/15-16開催予定の『Hanayume (ハナユメ) ブライダルフェスタ 東海』において、東海エリア地方自治体の子育て支援に関する資料提供や協賛、講演が決定
  - 8/2 オリコン顧客満足度『結婚式場相談カウンター』第1位を2年連続獲得
  - 8/31全国5会場で『ハナユメプロム』を初開催
- ※ 「ハナユメプロム」とは、ハナユメの利用者とウエディングアドバイザーが再度接点を持つことで、今後の接客対応に活かすことを目的としたパーティーです



## 引越し関連「引越し侍」

- 8/24 内閣官房が推進する「引越しワンストップサービス」の協力主体として、イチーム引越し侍が選出



# セグメント別トピックス

## エンター テイン メント

### 「少女☆歌劇 レヴュースタァライト -Re LIVE-」 (スタリラ)

- 8/31 事前登録数50万人を突破！
- 「東京ゲームショウ2018」に出展決定



### 「ユニゾンリーグ」 (ユニゾン)

- 8/22-9/12 人気TVアニメ『鋼の錬金術師 FULLMETAL ALCHEMIST』とコラボ開始



### 「ヴァルキリーコネクト」 (ヴァルコネ)

- 8/16 全世界累計1500万ダウンロードを突破！
- 8/17-23 イベント「ユグドラマッチ」を開催



### 「三国大戦スマッシュ！」 (さんすま)

- 8/24-9/14 人気TVアニメ『クイーンズブレイド』シリーズとのコラボイベントを開始



## 4. FY2019 業績・配当予想

### 5. 中長期的な展望

# FY2019 連結業績予想数値

(単位：百万円)

	FY2018 実績		FY2019 (2018.08-2019.07) 予想			
	Q1	通期	Q1	通期	構成比	Y/Y
売上高	8,904	37,674	<b>9,000</b>	<b>40,000</b>	100.0%	106.2%
ライフスタイル	3,954	18,955	-	22,000	55.0%	116.1%
エンタメ	4,315	16,168	-	15,000	37.5%	92.8%
EC	634	2,550	-	3,000	7.5%	117.6%
営業利益	963	4,701	<b>0</b>	<b>4,000</b>	10.0%	85.1%
ライフスタイル	550	3,076	-	3,200	-	104.0%
エンタメ	865	3,587	-	2,680	-	74.7%
EC	-44	-211	-	0	-	-
共通部門	-407	-1,751	-	-1,880	-	-
経常利益	980	4,730	<b>0</b>	<b>4,000</b>	10.0%	84.6%
当期純利益	678	3,306	<b>0</b>	<b>2,600</b>	6.5%	78.6%

# FY2019の取り組み及び業績予想の考え方

## 全社

### 中長期的な成長に向けた種まきの1年

- 事業投資に加え、企業基盤の強化、人材採用・育成を含む先行投資が集中する1年

## ライフ スタイル サポート

### 既存事業の育成に加え新規事業を複数立ち上げ、先行投資を加速

- 既存事業は営業利益ベースで例年通りの成長を見込むものの、売上はマーケット・競合リスク等をふまえ保守的に予想。複数の新規サービスにおいて中長期的な成長を見据え、先行投資を実施予定
- 業績は、全体として売上成長を保守的、営業利益は微増、営業利益率の低下を前提に予想

## エンター テイン メント

### 既存主力ゲームの収益最大化を図りつつ、新規開発に注力

- 既存は主力ゲームアプリを中心に収益最大化を図る。業績は直近のKPI動向をふまえ合理的に予想
- 新規は株式会社ブシロード、株式会社TBSテレビとの協業によるメディアミックスIPゲームアプリの開発に注力。業績はパートナー企業に分配する収益を除き、現時点での社内期待に基づき予想

## EC

### 通期黒字化に向けた施策に注力

- 自転車販売について原価率低減に向けた商品構成の最適化や配送費削減のための在庫配置の適正化、フルフィルメント強化の継続等の投資及び効果を見込み予想
- 周辺商材の販売強化による収益を実績を基に予想

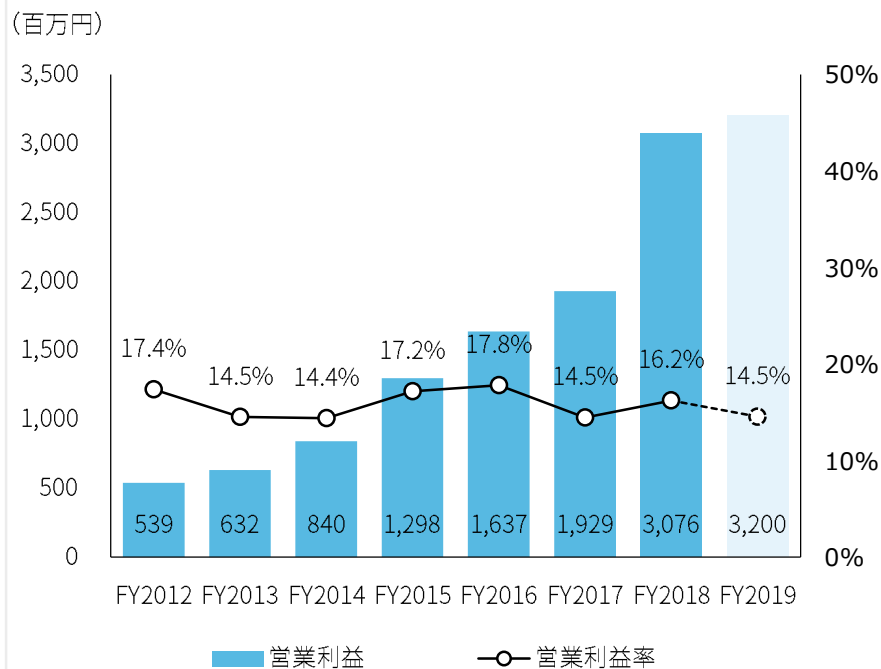
# FY2019 ライフスタイルサポート事業 業績予想の留意点

## ライフ スタイル サポート

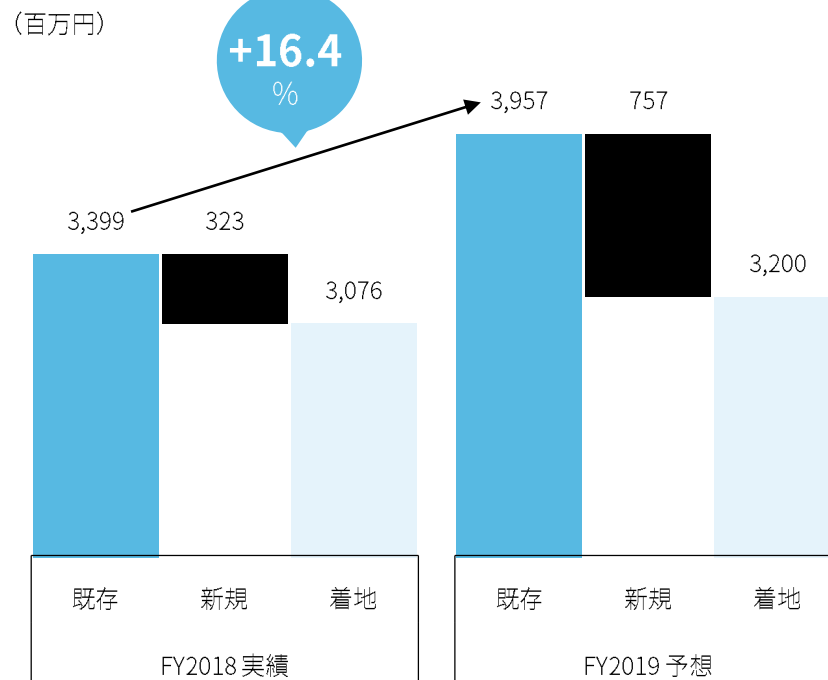
既存は二桁増益予想、新規投資加速のため、全体では通期横ばい

- 既存は営業利益ベースで例年同水準の二桁成長を見込むものの、新規8サービスの立ち上げにおいて、中長期的な成長を見据え、先行投資を実施予定
- 業績は、既存はKPIを基に合理的、新規は現時点で想定可能な投資費用を十分に織り込み予想

### 営業利益・営業利益率の推移



### 既存・新規別営業損益内訳





# ライフスタイルサポート事業 新規サービス

## 新規サービス

### 自動車関連

#### くるまDELI

中古自動車の  
インター  
ネット販売



### その他（ライフエンディング）

#### Life. (ライフドット)

ライフエン  
ディング情報  
検索サイト



### 金融メディア

#### ナビナビFX

初心者のFX  
トレードサ  
ポートアプリ



### 金融メディア

#### ナビナビ住宅ローン

プロが教える  
住宅ローン  
情報サイト



### その他（不動産）

#### すまいうる

不動産売却情  
報検索サイ  
ト・不動産一  
括査定サイト



### その他（生活関連）

#### ファインドプロ

シロアリ・  
ハチ駆除など  
出張訪問サ  
ービスの検索・  
予約サイト



### その他（家計・節約）

#### Soldi (ソルディ)

通信費・家計  
見直しサイト



### その他（ヘルスケア）

#### minorie (ミノリエ)

「ラルーン」  
ユーザーの声  
から作られた  
妊活サブリEC





# FY2019 Q1業績の留意点

全社

## 中長期的な成長に向けた先行投資を開始

ライフ  
スタイル  
サポート

### 新規サービスへの投資を徐々に拡大

- 既存サービスは堅実に利益を出しつつ、利用者数増加のための投資を継続実施
- 新規サービスは、パートナー事業者の開拓、利用者数増加のための広告実施等、各サービスの進捗状況に合わせ施策・投資を実施

エンター  
テイン  
メント

### 新規ゲームの立ち上げに向けた積極的な広告投資を実施

- 6/23にスマートフォン向けゲームアプリ「少女☆歌劇レヴュースタァライト -Re LIVE-」の協業開発発表後、事前登録やリリース準備に向けた広告投資を順次実施中
- 「三国BASSA!!」の大型改修後の集客に向けた広告投資を予定

EC

### 事業拡大に向け、物流インフラの整備を実施

- 倉庫管理システムの導入や倉庫設備の拡充等についての費用を一部計上

# FY2019 配当予想

■ 今後も業績を勘案しつつ、長期的に安定的な株主還元を継続予定

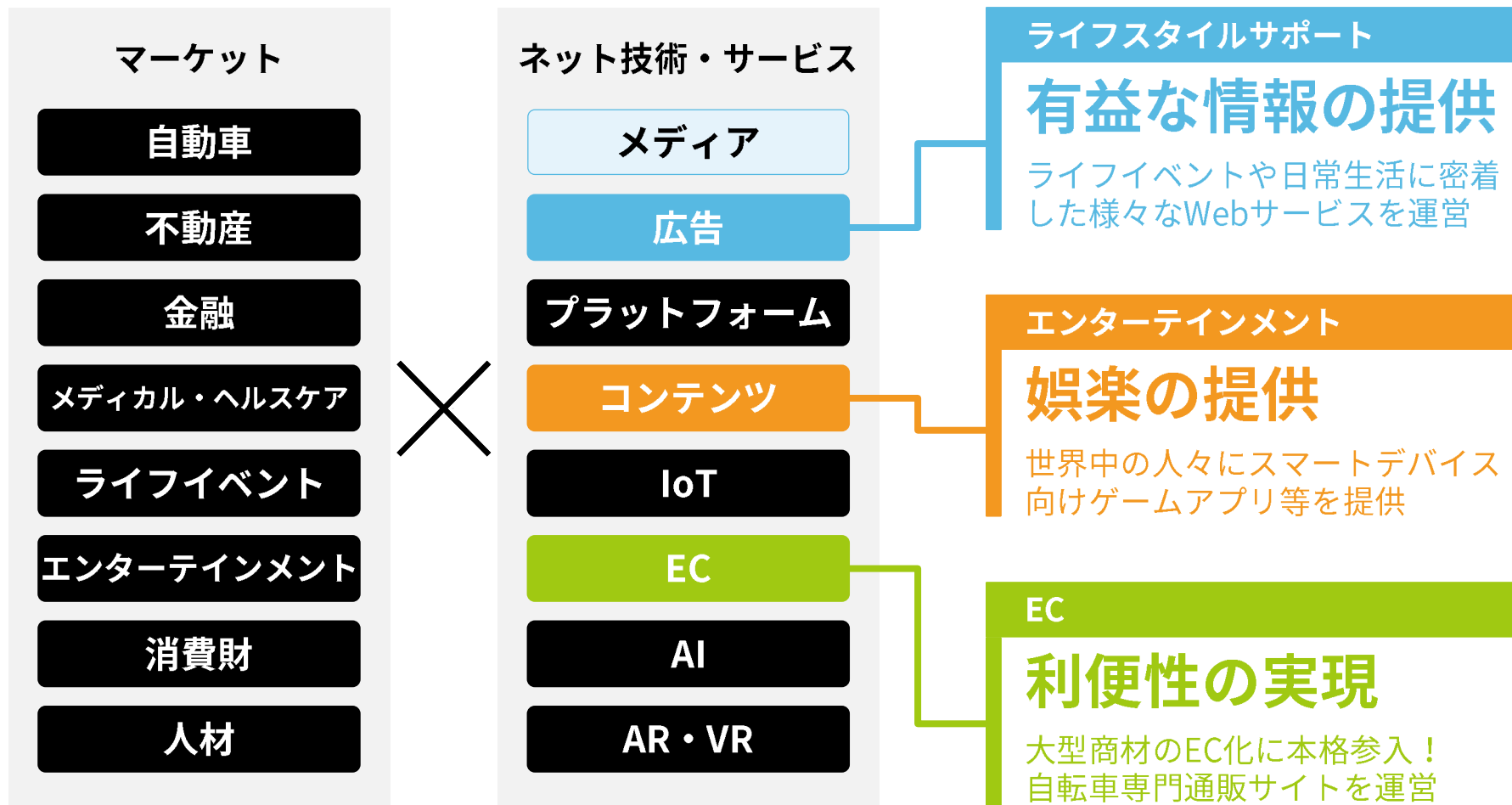
	FY2015 実績		FY2016 実績		FY2017 実績		FY2018 実績	FY2019 予想
	中間	期末	中間	期末	中間	期末	期末	期末
基準日	01/31	07/31	01/31	07/31	01/31	07/31	<b>07/31</b>	<b>07/31</b>
配当実施日	04/03	10/13	04/04	10/07	04/04	10/06	<b>10/05</b>	<b>10月上旬</b>
1株当たり 配当金	5.0円	7.5円	5.0円	7.5円	5.0円	22.0円	<b>32.5円</b>	<b>32.5円</b>
配当総額	238百万円		239百万円		517百万円		<b>640百万円</b>	-
(通期) 配当性向	17.7%		18.2%		19.8%		<b>19.1%</b>	-

※ ビジネスの特性上、利益が下期偏重型のため、通期業績をもって配当方針に沿った配当金額を決定すべく、FY2018より年1回の期末配当のみとさせていただきます

## 5. 中長期的な展望

# エイチームの目指す姿

今後もインターネットを使った様々なビジネス領域に挑戦し続けます！



※ 順不同、全てを網羅しているものではありません

# 事業の展望 (数字を約束するものではありません)

## 全社

既存事業軸を基本としながらも、枠にとらわれず  
様々な事業にチャレンジし、新たな収益源を創出

## ライフ スタイル サポート

ゆりかごから墓場までの人生のイベントの「点」を「線」につなぐ

- 有益な情報を提供し、生活をより豊かに・より便利にするサービスを『「ネット」×「リアル」』を通じて、より利用者に寄り添う形に

FY2020に売上300億円規模を目指す

## エンター テイン メント

日本で企画・開発・運営、世界中の人々に娯楽を提供

- 自社オリジナル企画に加え、有力なパートナーとの協業により、スマートフォンゲーム市場において新規性が高く、グローバルでスケールするタイトルを創出

全世界に向けて月商10億円規模のアプリを複数創出

- 海外売上比率50%を目指す

## EC

自転車通販のみならず、自転車にまつわるサービスに積極参画

自転車専門通販No.1サイトを目指す

- 中長期的に国内自転車販売台数の3%を目指す

# M&A及びベンチャー投資の方針

## ミッション

『Eチームの目指す姿』につなげる  
中長期的成長の実現ならびに企業価値向上の加速

## M & A

既存事業の競争力強化につながると想定される企業や事業

- ライフスタイルサポート：（例）シェア拡大やシナジーが見込まれる事業、関連メディア等
- エンターテインメント：（例）ユーザーを獲得・確保するための国内外のメディア等
- EC：（例）自転車に限らず、国内外における他の商材EC等

自社で容易に参入できない、参入に時間のかかる事業を持つ企業

## ベンチャー 投資

自社参入は不確実性が高いものの、中長期視点で魅力度の高い  
事業ドメインや技術を持つ、未上場ベンチャー企業への出資

Eチームのノウハウを活かすことにより、大きな成長が見込める  
事業を展開する、未上場ベンチャー企業への出資及び業務提携

# APPENDIX 会社概要

# 会社概要 (2018年7月31日現在)

商 号	株式会社エイチーム
証 券 コ ー ド	東証一部 3662
設 立	2000年2月29日
本 社 所 在 地	名古屋ビルヂング32F
代表取締役社長	林 高生
業 種	情報・通信
セ ク タ ー	インターネット・ゲーム
決 算 期	7月末
連 結 子 会 社 数	6社 (国内5社、海外1社)
連 結 人 員 数	890名 (役員、アルバイトを除く)
単 元 株 式 数	100株



名古屋ビルヂング



梅田阪急ビル



品川イーストワンタワー



紙与博多中央ビル



# 代表取締役社長の略歴



1971.12.18 岐阜県土岐市に生まれる

1982.12 コンピュータープログラミング 開始

1987.03 多治見市立多治見中学校 卒業

1987.04 ~ 学習塾経営・さまざまなアルバイト

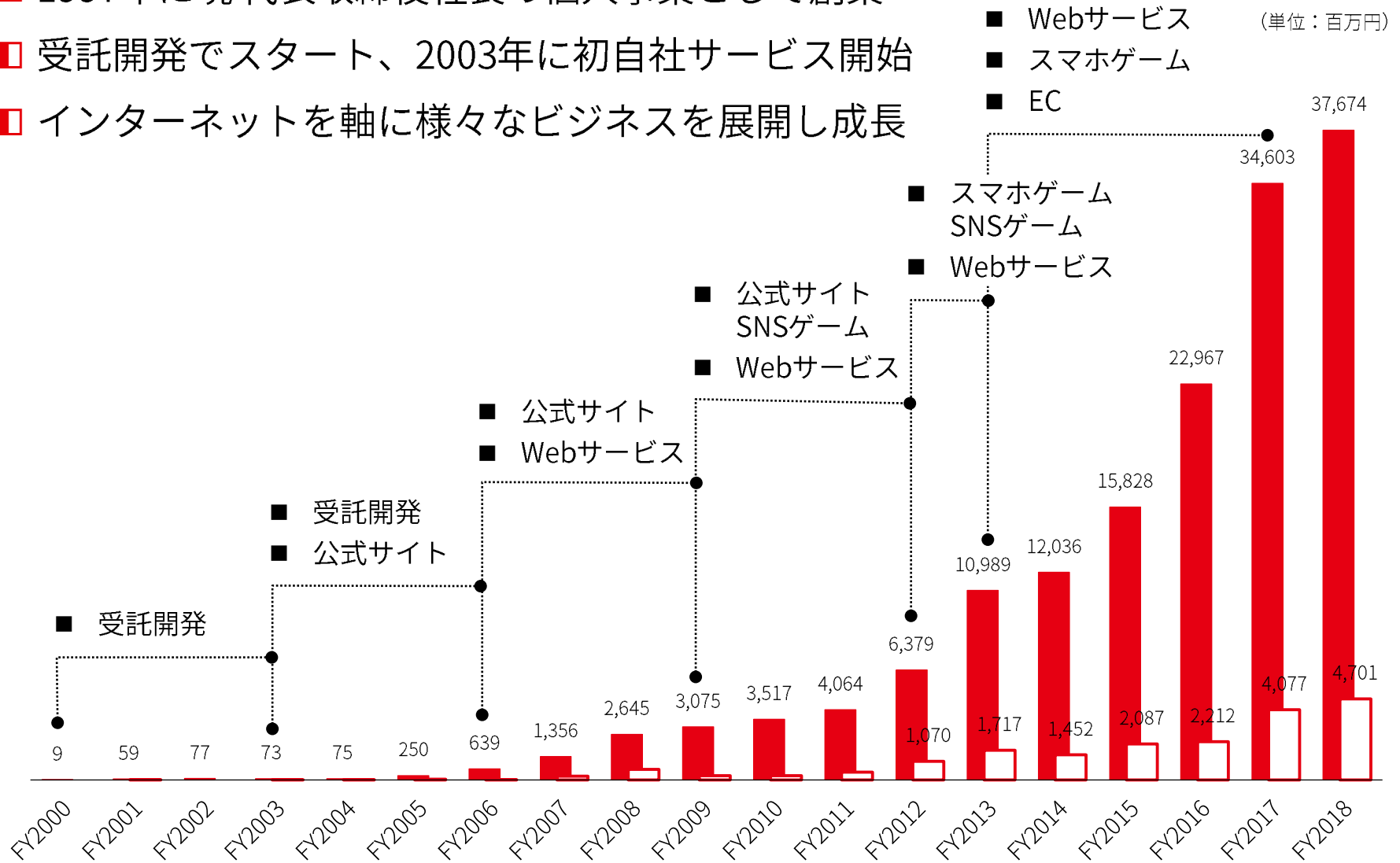
1997.06 個人事業として「エイチーム」創業

2000.02.29 有限会社エイチーム 設立

2004.11.01 株式会社エイチームに組織変更

# 沿革

- 1997年に現代表取締役社長の個人事業として創業
- 受託開発でスタート、2003年に初自社サービス開始
- インターネットを軸に様々なビジネスを展開し成長



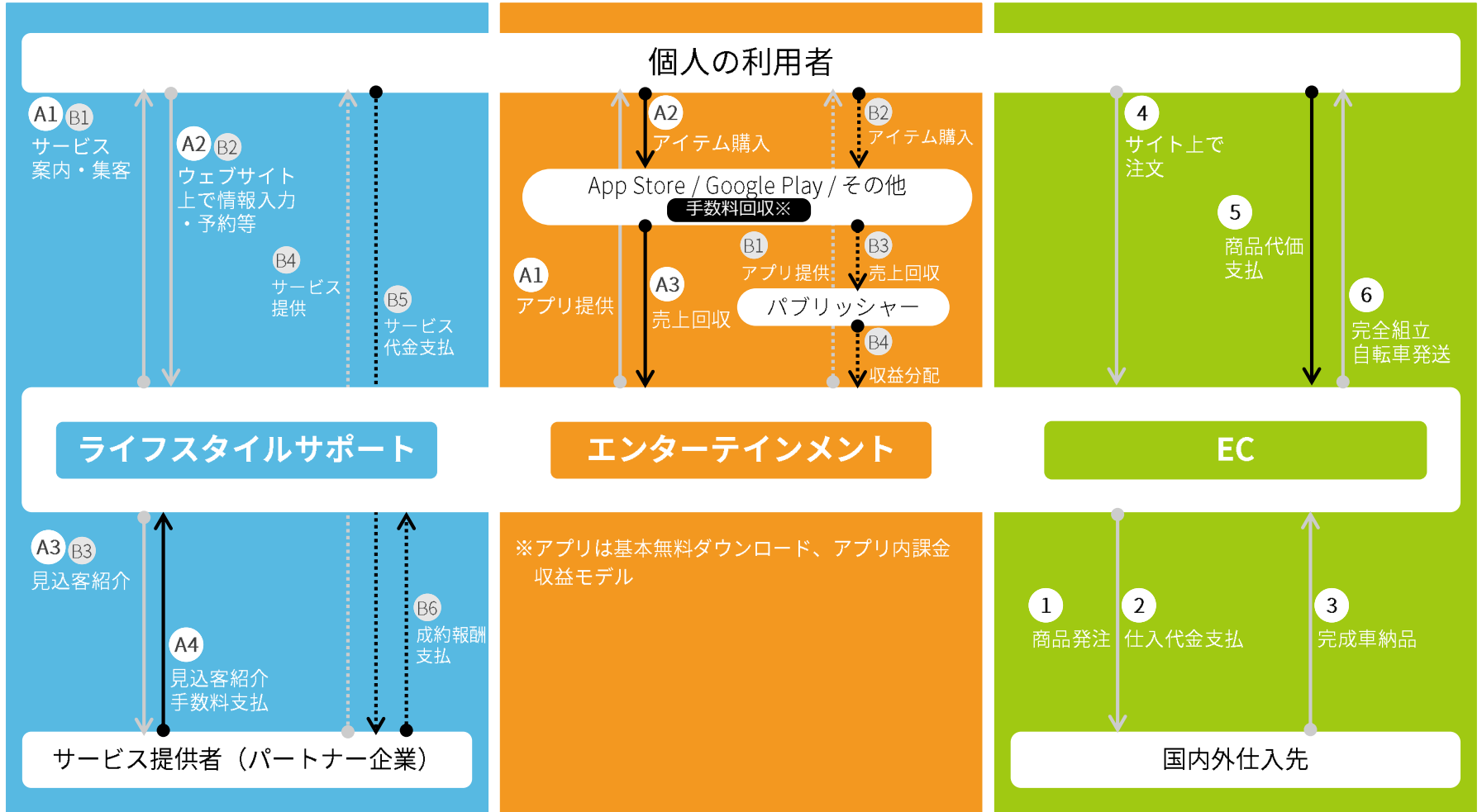
# エイチームのビジネス

インターネットやスマートデバイスを通じて利用者の皆様に様々なサービスを提供



# ビジネスモデル

A …… メイン収益のビジネスモデル (実線矢印)
 B …… サブ収益のビジネスモデル (点線矢印)
 ⇨ …… 商流
 ⇨ …… 金流





手数料 …… App Store及びGoogle Play等、アプリ配信専用プラットフォーム運営者への支払手数料。アプリ内課金収益から手数料差引後入金。売上はグロス計上

# ライフスタイルサポート事業 サブセグメント別主要サービス

<b>引越し 関連</b>	 <p>引越し比較・予約サイト</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>一度の入力で最大10社の引越し業者から見積を取得</li><li>提携引越し業者数は全国270社以上</li><li>業界シェアトップ、引越し周辺サービスも多数展開</li></ul>
<b>自動車 関連</b>	 <p>車査定・車買取サイト</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>一度の入力で最大10社の買取り業者から見積を取得</li><li>厳正な基準を満たした一流業者と提携</li><li>業界シェアトップ</li></ul>
<b>ブライ ダル関連</b>	 <p>結婚式場情報サイト</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>全国600以上の結婚式場から会場をご紹介</li><li>プロのアドバイザーが常駐する実店舗を全国12店舗展開</li><li>「ハナユメ定額ウエディング」、「ハナユメPhoto」等も展開</li></ul>
<b>金融 メディア</b>	 <p>キャッシング・カード ローン総合検索サイト</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>厳選した大手銀行、消費者金融のサービスを徹底比較</li><li>「ナビナビキャッシング」に加え、「ナビナビクレジットカード」「ナビナビ住宅ローン」「ナビナビFX」を展開</li></ul>
<b>その他</b>		<ul style="list-style-type: none"><li>女性向け生理日予想および体調管理アプリ</li><li>プログラマ向けの技術情報共有サービス</li></ul>

# ライフスタイルサポート事業 サブセグメント別新規サービス

<p>自動車 関連</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ スマホで注文、自宅へ納車する中古自動車のインターネット販売</li> <li>▪ クルマ選びから納車まで、くるまDELIで完結</li> <li>▪ ディーラーの良質な中古車のみ取り扱い、10日間返品・交換無料</li> </ul>
<p>金融 メディア</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 初心者のFXトレードサポートアプリ デモを通じて体験いただき、実際の取引までサポート</li> <li>▪ プロが教える住宅ローン情報サイト 住宅ローン情報提供や毎月の負担を軽減する提案サービス</li> </ul>
<p>その他 (ライフ エンディング)</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ライフエンディングに関する情報検索サイト</li> <li>▪ お墓・霊園探しを都道府県と霊園のタイプを絞り込んで検索</li> <li>▪ 葬儀・仏壇・仏具・相続・生前準備についての情報提供</li> </ul>
<p>その他 (不動産)</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 不動産売却に関する情報検索サイト</li> <li>▪ 不動産の一括査定サイト</li> </ul>
<p>その他 (生活) (家計・節約) (ヘルスケア)</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ シロアリ・ハチ駆除など出張訪問サービスの検索・予約サイト</li> <li>▪ 通信費・家計見直しサイト。格安SIM、格安スマホ、インターネット、プロバイダー、モバイルWi-Fiの比較検索や情報提供</li> <li>▪ 「ラルーン」ユーザーの声から作られた妊活サプリECサービス</li> </ul>

# Incrementsの完全子会社化（2017年12月）



## Increments<sup>+</sup>

### M&A 実施背景

- 「エイチームの目指す姿」の実現のため
- 資本を活用した中長期的成長の実現  
ならびに企業価値の向上加速のため

- サービス認知度のさらなる向上のため
- マネタイズの拡大に向け、経営力強化  
ならびに組織基盤の拡大のため、  
他企業との提携を模索

### 選定理由

- 企業文化の融合の容易性
- Qiitaブランドのビジネスポテンシャル
- エンジニアをターゲットに、  
企業・事業認知度の向上

- 技術及び技術者に対するマインド
- 事業開発ノウハウ及び多角事業での  
成功実績
- 経営理念への共感

### 今後の 期待

- 「自社で容易に参入できない、参入  
に時間のかかる領域」における新たな  
事業の成長による収益貢献
- エンジニアをターゲットとする  
認知度の向上による採用力の向上

- 経営力の強化
- Qiitaブランドを軸とする事業開発  
及び事業成長

※ FY2018 Q3より、Increments株式会社の運用事業（Qiita、Qiita:Team）をサブセグメント「その他」に含めております

# Incrementsの事業内容及びビジネスモデル



プログラミングに特化した  
オープンな情報共有  
コミュニティ



"書く"ことの敷居が低い、  
社内向け情報共有サービス

キータ

2011年リリース、広告課金モデル

キータチーム

2013年リリース、アカウント課金モデル



**Markdown**  
かんたんに  
わかりやすく書ける



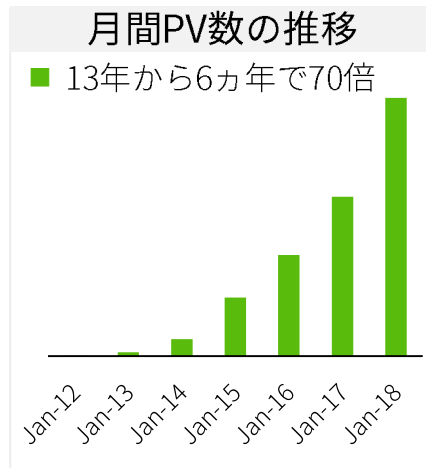
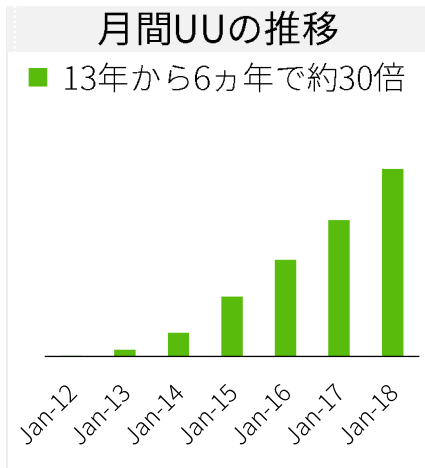
**編集リクエスト**  
みんなで情報を  
洗練する



**ストック**  
気になる投稿を  
保存して見返す



**Contribution**  
自分の活動成果が  
数字でわかる



※ FY2018 Q3より、Increments株式会社の運用事業（Qiiita、Qiiita:Team）をサブセグメント「その他」に含めております



# ゲーム事業 主要ゲーム&ツールアプリ

## Game Apps

### ミッドコアRPG (ロールプレイングゲーム)



少女☆歌劇 レヴュースタァライト  
-Re LIVE-



三国BASSA!!



ヴァルキリーコネクト



ユニゾンリーグ



レギオンウォー



ダークサマナー

### アクション



三国大戦スマッシュ!

### シミュレーション



ダービーインパクト

### パズル



ポンゴコンボ

### 麻雀



麻雀 雷神 - Rising -

### 公式サイト



エターナルゾーン



ミリオンヴァース

## Tool Apps

### メモリ解放



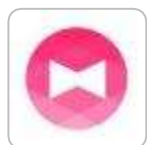
Game Boost  
Master

### SNS



ジャム

### 着せ替え



[+]HOME

### ZeroApp シリーズ (無料で使える便利ツール)



快眠サイクル  
時計



楽々  
カロリー管理



アイトレ3D



3分  
フィットネス



さくさく  
英単語

自転車専門  
通販サイト

## 「cyma -サイマ-」

- 取り扱い自転車200種類以上
- 専属整備士が整備、すぐに乗れる状態で自宅まで配送
- 日本最大級の自転車専門通販サイト



# cyma

 -サイマ-  
life & discovery

**全品国内整備**  
国内自社整備工場からお届け



資格を持つ  
**整備士**  
による組立・  
品質チェック

**店舗以上の安心を**  
1年間のパンク修理保証&ロードサービスつき

全国の自転車店で受けられるパンク修理保証つき!  
【全国で対応可能なエリア】

4つの修理を保証します

- パンク修理 (チューブ交換)
- ブレーキ修理
- チェーン調整
- 車体調整



すべて自社整備工場からお届けしています



常時10000台以上の自社在庫を保有  
**だから価格もお買い得!**



# APPENDIX 主な経営指標

# P/L (FY2016 Q4 - FY2018 Q4)

(単位：百万円)

	FY2016	FY2017				FY2018			
	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
売上高	6,757	7,136	8,147	9,906	9,412	8,904	9,164	10,269	9,335
Q/Q増減率 (%)	+9.4	+5.6	+14.2	+21.6	-5.0	-5.4	+2.9	+12.1	-9.1
ライフスタイルサポート	2,513	2,652	2,952	3,990	3,746	3,954	4,313	5,580	5,107
エンターテインメント	3,857	4,089	4,886	5,200	5,082	4,315	4,319	3,876	3,656
EC	385	393	308	715	584	634	531	812	571
売上原価	1,038	1,105	1,221	1,671	1,671	1,476	1,649	1,959	1,875
原価率 (%)	15.4	15.5	15.0	17.0	17.8	16.6	18.0	19.1	20.1
販売管理費	4,969	5,737	6,196	6,486	6,434	6,464	6,421	6,558	6,567
販売管理費率 (%)	73.6	80.4	76.1	65.3	68.4	72.6	70.1	63.9	70.4
費用総額 (売上原価+販売管理費)	6,008	6,843	7,417	8,158	8,105	7,940	8,071	8,517	8,443
人件費・採用費	884	872	935	931	1,066	1,025	1,089	1,195	1,443
広告宣伝費	2,758	3,432	3,551	3,623	3,410	3,600	3,866	3,730	3,609
広告宣伝費率 (%)	40.8	48.1	43.6	36.6	36.2	40.4	42.2	36.3	38.7
ライフスタイルサポート	1,338	1,547	1,728	2,230	2,040	2,302	2,472	2,973	2,637
エンターテインメント	1,276	1,746	1,700	1,220	1,228	1,150	1,244	560	829
EC	79	70	62	117	84	93	79	106	50
支払手数料等	1,401	1,468	1,779	2,051	2,018	1,588	1,572	1,561	1,395
外注・サーバー費	235	254	297	315	331	532	518	620	605
オフィス賃料	177	178	218	238	243	249	251	288	291
その他費用	551	636	634	997	1,034	945	773	1,121	1,096
営業利益	748	293	729	1,748	1,306	963	1,093	1,752	892
Q/Q増減率 (%)	-6.3	-60.8	+148.5	+139.7	-25.3	-26.3	+13.4	+60.3	-49.1
ライフスタイルサポート	425	369	326	715	516	550	686	1,077	762
エンターテインメント	706	302	807	1,440	1,270	865	884	1,199	638
EC	-43	-34	-46	-65	-32	-44	-68	-77	-21
共通部門	-340	-343	-358	-342	-447	-407	-483	-446	-487
営業利益率 (%)	11.1	4.1	9.0	17.6	13.9	10.8	11.9	17.1	9.6
経常利益	736	292	778	1,738	1,308	980	1,096	1,775	877
親会社株主に帰属する四半期純利益	504	138	537	1,162	741	678	754	1,217	655

# P/L (FY2013 - FY2018)

(単位：百万円)

	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018	Y/Y (%)
売上高	10,989	12,036	15,828	22,967	34,603	37,674	+8.9
Y/Y 増減率 (%)	72.3	9.5	31.5	45.1	50.7	8.9	—
ライフスタイルサポート	4,357	5,834	7,557	9,193	13,342	18,955	+42.1
エンターテインメント	6,632	6,169	7,914	12,559	19,259	16,168	-16.0
EC	0	32	356	1,214	2,001	2,550	+27.4
売上原価	1,392	2,132	2,389	3,615	5,669	6,960	+22.8
原価率 (%)	12.7	17.7	15.1	15.7	16.4	18.5	+2.1
販売管理費	7,880	8,451	11,351	17,139	24,855	26,012	+4.7
販売管理费率 (%)	71.7	70.2	71.7	74.6	71.8	69.0	-2.8
費用総額 (売上原価+販売管理費)	9,272	10,583	13,740	20,755	30,525	32,973	+8.0
人件費・採用費	2,083	2,638	2,798	3,250	3,807	4,754	+24.9
広告宣伝費	4,310	4,279	6,430	9,335	14,018	14,805	+5.6
広告宣伝费率 (%)	39.2	35.6	40.6	40.6	40.5	39.3	-1.2
ライフスタイルサポート	2,673	3,422	4,578	5,109	7,547	10,385	+37.6
エンターテインメント	1,571	789	1,651	3,748	5,895	3,785	-35.8
EC	0	8	61	221	335	330	-1.5
支払手数料等	1,600	1,737	2,586	4,592	7,318	6,117	-16.4
外注・サーバー費	528	826	785	1,035	1,198	2,277	+90.0
オフィス賃料	337	420	433	728	879	1,080	+22.9
その他 (費用総額-上記費用)	411	682	706	3,340	3,303	3,937	+23.8
営業利益	1,717	1,452	2,087	2,212	4,077	4,701	+15.3
Y/Y 増減率 (%)	60.4	-15.4	43.8	6.0	84.3	15.3	—
ライフスタイルサポート	632	840	1,298	1,637	1,929	3,076	+59.5
エンターテインメント	1,866	1,409	1,770	2,297	3,820	3,587	-6.1
EC	0	-34	-115	-172	-178	-211	+18.7
共通部門	-781	-762	-865	-1,549	-1,493	-1,751	+17.3
営業利益率 (%)	15.6	12.1	13.2	9.6	11.8	12.5	+0.7
経常利益	1,718	1,470	2,164	2,094	4,118	4,730	+14.9
税引前当期純利益	1,688	1,364	2,091	1,858	3,854	4,732	+22.8
親会社株主に帰属する当期純利益	1,042	807	1,362	1,292	2,579	3,306	+28.2

# B/S (FY2013 - FY2018)

(単位：百万円)

	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018
資産の部						
流動資産	3,760	4,034	6,334	6,918	9,809	11,730
現預金	1,944	2,217	3,097	3,505	5,004	5,984
固定資産	881	1,470	1,322	2,668	3,331	4,971
有形固定資産	102	120	125	1,321	1,666	1,684
無形固定資産	410	355	460	622	507	2,070
投資その他の資産	367	994	736	724	1,157	1,217
資産合計	4,641	5,504	7,656	9,586	13,140	16,702
負債の部						
流動負債	1,136	1,305	3,648	4,127	5,202	4,464
固定負債	0	0	0	387	481	583
負債合計	1,136	1,305	3,648	4,514	5,683	5,047
有利子負債	0	0	1,700	1,166	632	186
純資産の部						
株主資本	3,500	4,130	3,900	4,971	7,361	11,566
自己株式	0	0	-1,403	-1,222	-1,177	-481
新株予約権	5	67	108	100	96	85
純資産合計	3,505	4,198	4,008	5,072	7,456	11,655
負債・純資産合計	4,641	5,504	7,656	9,586	13,140	16,702



# その他経営指標 (FY2013- FY2018)

	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018
発行済株式総数 (株)	19,195,000	19,349,200	19,405,600	19,450,000	19,469,800	19,738,200
自己株式数 (株)	0	0	580,020	302,562	302,562	35,562
期中平均株式数 (株)	18,933,262	19,255,641	19,310,191	18,846,317	18,904,872	19,401,921
EPS (1株当たり当期純利益、円)	55.04	41.96	70.54	68.58	136.45	170.40
EPS増減率 (%)	57.3	-23.8	45.6	-2.8	+99.0	+24.9
ROA (総資産経常利益率、%)	44.1	29.0	32.9	24.3	36.2	31.7
1株当たり純資産 (円)	182.4	213.5	207.2	263.4	389.0	592.2
1株当たり配当金額 (円)	10.61	10.00	12.50	12.50	27.00	32.50
中間配当額 (円)	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	0.00
配当総額 (百万円)	203	192	238	239	517	640
配当性向 (%)	19.3	23.8	17.7	18.2	19.8	19.1
株主資本比率 (%)	75.4	75.0	50.9	51.9	56.0	69.2
自己資本比率 (%)	75.4	75.1	50.9	51.9	56.0	69.3
ROE (自己資本当期純利益率、%)	37.9	21.2	33.9	29.1	41.8	34.9
ROIC (=①÷②、%)	30.3	20.8	21.0	25.1	34.1	27.9
①税引き後営業利益 (百万円)	1,059	859	1,178	1,539	2,729	3,284
②運転資本 (=③+④、百万円)	3,500	4,130	5,600	6,137	7,993	11,755
③株主資本 (百万円)	3,500	4,130	3,900	4,971	7,361	11,566
④有利子負債 (百万円)	0	0	1,700	1,166	632	186

※当社は2011年10月27日に1：100、2012年6月1日に1：3、2015年5月1日に1：2の割合をもって株式分割を行っております。そのため、上記にはFY2011の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たりの金額を算定しております。従いまして、上記には過去に当社が発表した決算書類と異なる数値が一部含まれます

**「みんなで幸せになれる会社にする事」**  
**「今から100年続く会社にする事」**



本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報（forward-looking statements）」を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでいます。それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。